

浚渫兼油回収船「清龍丸」寄港！特別公開を実施します！

浚渫兼油回収船「清龍丸」が9月5日(日)に開催する静岡県主催防災訓練に参加するため、9月3日(金)御前崎港に入港します。防災訓練に先立ち9月4日(土)、中央ふ頭において特別公開(新型コロナ感染対策のため、岸壁からの見学)を行います。



「清龍丸」は日本に3隻しかない浚渫※兼油回収船のうちの1隻で、通常は名古屋港で航路等海底の土砂を取り除く作業を行っています。

災害などにより大量の油が流出した際は、直ちに流出現場に向かい、油回収作業に従事するほか、大規模災害時には、緊急支援物資の運搬、給水、入浴・洗濯支援等も実施しており、東日本大震災、熊本地震や西日本豪雨時の被災地でも活躍しました。

※浚渫(しゅんせつ)：海底の土砂を取り除くこと

《特別公開》

中央ふ頭に接岸している岸壁上に船長服や船長制帽の試着、国土交通省の役割などの紹介パンフ、パネルの展示を行います。

公開日時：9/4(土)10時～16時

場所：御前崎港中央ふ頭

※港周辺でのサンダル、ハイヒールなどは危険ですので、靴を履いてお越してください

※熱中症対策はご来場の皆様でご準備してお越ください



《清龍丸概要》

全長：104m、全幅：17.4m、トン数：4,792トン

◆問い合わせ先

御前崎港開港50周年記念事業実行委員会事務局(御前崎市建設経済部商工観光課企業港湾室)

〒437-1692 御前崎市池新田5585番地

TEL：0537-85-1164、FAX：0537-85-1156

e-mail:kigyo@city.omaezaki.shizuoka.jp